

## 四條畷ヒューマンインターアクション・ラボラトリーへのお誘い

ヒューマンインターアクション・ラボラトリー（HIL）では、グループの中において“今ここ”で起こることを大切に、人と人が関わります。そこに起こる体験から、傾聴や共感、関わり方やチームワークといった学びや、新たな私に出会い、自分らしく成長することを生み出しています。

この学び場（ラボラトリー）では、関わりの中で、ポジティブなものもネガティブなものも含んだ「自分とはこういうものだ」という自己概念にしがみつ়くことなく、“今ここ”に起こることにまっすぐに目を向けることを促されます。その結果、今ここの体験に開かれ、体験から学び、新たな自分と出会うことができるのです。それは「こうでなければ自分には価値がない」といったことではない、自分に対する無条件の関心を増すことであり、さらには他者を一人の人として受け止め、人に対する関心をも増していくことでもあります。それは本当に自他の値打ちに目覚めることと言ってもいいかもしれません。

こうした“今ここ”は実は身近にあるのですが、その値打ちは軽く見られがちなようです。職場などの現場の組織やグループの中で「今ここ」を抑圧する動きが生じる時には、皆が同じように感じ行動することを求められ、人は個性のない機械の部品のように取り扱われかねません。そんな時こそ“今ここ”の値打ちははっきりと意識できます。

“今ここ”を大切にすることは、人間の尊厳を守ることにそのままつながっています。

“今ここ”はHILで大切にされるだけでなく、日常においてもそうなるといいなと思います。

私たちはここ3年にわたって新型コロナウイルスが蔓延する中で、様々な制限の中で生きることを余儀なくされてきました。HILの体験も例外ではありません。例年、沖縄で実施してきたHIL（そのためこの会の名称を沖縄HILといいます）は実施を見送ってきましたが、こんな時勢だからこそ「今、ここ」を大切に時間を過ごすことができたらと願い、2022年に大阪四條畷でヒューマンインターアクション・ラボラトリーを開催しました。そしてラボラトリーの場を持つことの大切さを再確認して、本年も開催しようという思いを強くしています（今年も例年通りに沖縄の会場を使うことは難しいので、大阪の四條畷での開催を予定しています）。

以下に、このHILのねらいや学びの構造などの要項を書かせていただきました。

みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

2023年4月3日

四條畷HIL呼びかけ人

沖縄HIL責任者  
植平修 堀越洋一 博野英二

（四條畷HILは開催しようとしているラボラトリーの名称、沖縄HILはその実施チーム名を表します）

## <開催要項>

### ・ねらい

「今ここで生まれてくる気持ちや想い感じを大切に関わる、その関わりからの体験から学ぶ、新しい私に出会い、共にある関わりをさぐる」ラボラトリーに身を置いてみる

### ・呼びかけている方々（参加者）

ヒューマンインターアクション・ラボラトリーを体験したいと願っている方

### ・学びの構造

○決められた課題や司会などが無い5～8人の小グループで学びを進める

「T(Training)セッション」を中心とした3泊4日のラボラトリーです

○このラボラトリーでは皆が参加者として今ここを大切に関わる体験から学んでいきます

○2022年の四條畷HIL参加者のうち、有志が事前の設営や備品の準備、ラボラトリーの学びの場のしつらえなどの世話役を担います

○今回のラボラトリーでは堀越洋一が現地でのコーディネーターの役割を担います

### ・日程

2023年11月23日（木）13時開始～26日（日）15時終了

### ・場所

アイ・アイ・ランド 大阪府四條畷市逢坂 458 072-876-1911 <http://www.iiland.ne.jp>

ご希望の方は最寄の JR 四條畷駅までの送迎バスがご利用いただけます。詳細はお申し込みいただいた後送らせていただきます「参加のしおり」をご覧ください。

### ・新型コロナウイルスへの対応について

できるだけ全員が1人部屋になることが可能になるように準備を進めていきます（施設の関係でそれができない場合、別途ご相談させていただきます）また、できる限り感染リスクを減らすように食事・宿泊ができるようにしています。ご参加いただく方には、感染対策にご協力をお願いいたします（詳細は別途ご連絡いたします）。

また感染の流行など不測の事態が発生した場合、呼びかけ人の判断で開催を中止することもあります。その場合、開催日の2週間以上前までにご連絡を差し上げます。その際、個人で予約されていた交通手段・宿泊等のキャンセル料などは誠に申し訳ありませんが、自己負担でお願いします。

### ・定員

会場の都合で16名程度になります。

注：このラボラトリーの世話役を8名程度と想定しています。世話役も参加者として定員の中に含まれていますので、残りの申し込みの受付可能人数は8名程度となります。

### ・費用

宿泊費・食費・会場費・事務経費などの実費を参加者全員が等しく負担します。

今のところ宿泊費・食費・会場費で5万円程度を予定しています（参加人数によって若干変動します）。これに事務経費などを加えておおよそ5万円～5万5千円くらいになると想定しています。それより高くなる場合には別途ご相談させていただきます。

### ・申し込み・お問い合わせ

HIL 研究会 事務局（藤田嘉子）：[h.interaction.lab@gmail.com](mailto:h.interaction.lab@gmail.com)